

「富山市子ども読書活動推進計画(第五次)案」に対するご意見と富山市の考え方

期間:令和6年11月20日(水)~12月5日(木)

件数:2通

要望事項: 2項目 (公立図書館関係 2項目)

番号	意見の内容	該当箇所	市の考え方(回答)
1	<p>身体障害者に対する読書推進について記載がなく、点字の本の充実や運用についても考えるべき。                      &lt;受付番号 1&gt;</p>	<p>p5                      基本方針1-2                      多様な子どもたちの読書機会の確保</p> <p>p14                      (2)資料の充実</p>	<p>多様な子どもたちの読書機会を確保するうえで、視覚などに障害を持つ子どもへの対応は重要ですので、利用しやすい書籍を充実すること及び読書環境の整備について素案に記載しており、本計画にも位置付けるよう考えております。</p>
2	<p>「デジタル社会に対応した読書環境の整備」について、                      ①地域文化の発信・育成の機能を持つために、分館において、例えばガラス作品などの出張展示を行えばどうか。                      ②eラーニング動画の貸出として、ストーリーミング動画を見られるようにしてほしい。                      ③分館と学校図書館との連携を密にして、学校図書館を通じて市立図書館の本が借りられるようにするとよい。                      &lt;受付番号 2&gt;</p>	<p>p5                      基本方針1-3                      デジタル社会に対応した読書環境の整備</p> <p>p17                      関係機関との連携</p>	<p>①分館における作品の出張展示は、子どもたちの図書館利用促進への有効性の観点から、本計画に位置付けることは難しいと考えております。                      ②子ども向けのeラーニング動画については、現在、事業者(ベンダー)による図書館で提供できるコンテンツがなく、本計画に位置付けることは難しいと考えております。                      ③学校図書館を通じて市立図書館の本が借りられるようにすることについては、市内の学校数が多く、貸出システム整備や図書運搬などの課題があり、本計画に位置付けることは難しいと考えております。なお、学校図書館の機能も持つ地域館等を含む図書館25館体制のほか、自動車文庫による学校巡回などにより、利用促進に努めてまいります。</p>